日本探訪！在宅医療・介護　005

002青森

国民健康保険大間病院

工藤稜顕・吉田美穂子

病院長　　総看護師長



0175-37-2105

shimokita-mc.jp/oma/

青森県下北郡大間町大字大間字大間平20-78

大間町・風間浦村・佐井村の北通り三ヶ町村の包括医療を担う中核病院として、保健・医療・福祉の充実に努め、地域住民が安心して暮らすための医療を提供し、また健康の維持・増進を図るための啓発活動を行うことにより住民の健康長寿を目指す。

本州最北端、津軽海峡に面した青森県下北郡大間町。マグロ漁で知られるこの町には、豊かな自然と人々の温かなつながりが息づいています。一方、大間町・風間浦村・佐井村では人口減少と高齢化が進み、地域医療の維持が大きな課題となっています。そんな地域で、外来診療や入院医療に加え、訪問診療・訪問看護、在宅看取りまで担っているのが国民健康保険大間病院です。今回は、津軽地方出身の工藤稜顕病院長と、大間町出身の吉田美穂子総看護師長にインタビュー。医師・看護師としての歩みから、患者さんの暮らしに寄り添う在宅医療の実際、へき地医療が抱える課題、そして地域医療の未来への想いまで伺いました。「住み慣れた町で、最期まで安心して暮らす」。その願いを支える医療の姿をお届けします(2026年10月取材)。

大間病院が担う地域医療｜患者を主人公にした診療と訪問看護への取り組み

大間町における「大間病院」の役割と、診療理念について教えてください？



工藤稜顕病院長

工藤　大間病院は、地域にお住まいの方々が健康に不安を感じた際に、一番最初に受診する窓口としての役割を担っています。そのため、町民の方々が安心して暮らせるためのサポート役であることが私たちの使命だと考えています。

長く診療していると、医療者側はどうしても「病院に来て採血をし、薬をもらうこと」が患者さんの生活の中心であると錯覚してしまいがちです。しかし、患者さんにとって病院への受診は、生活のごく一部にすぎません。主人公はあくまで患者さんご自身なんです。ですから、傲慢に「なんで薬を飲まないんだ」と患者さんの生活の中心に入り込むのではなく、患者さんのお仕事や日々の楽しみを継続していけるよう、なるべく元の生活を維持するためのアドバイスやサポートに徹することを大切にしています。

大間病院の特長や、その理念を実現するために注力されていることはありますか？



吉田美穂子総看護師長

工藤　一番の特長は、どんな患者さんが来ても断らずに診るということです。ただ診るだけでなく、どのような疾患が考えられ、どこに紹介すべきかという幅広い知識を常にアップデートするよう意識して日々勉強しています。

そのためにも、患者さんが何でも相談しやすい雰囲気作りを心がけていますね。ただ、患者さんによっては移動手段がなかったり、「紹介先に行かずここで診てほしい」と望まれる方もいらっしゃいます。そうした際に、本当に紹介しなくていい状態なのか、私たちがここで診てもいい範囲なのかを見極める判断は悩ましいこともありますが、患者さんの幸せを第一に考えて対応しています。

どのようなスタッフ体制で診療にあたっているのでしょうか？



工藤　医師は、私を含め自治医科大学出身の医師6名で、日々の外来などを全て担当しています。また、車で1時間ほどかかる「むつ総合病院」から、整形外科の先生に週1回、外科の先生に2週間に1回お越しいただいています。病床数は48床あり、稼働率は時期にもよりますが5割から多くて7割程度です。病棟は1つですね。

吉田　その他のスタッフですが、看護師が36名、看護助手が14名おります。加えて、検査技師1名、放射線技師が2名、リハビリスタッフが5名という体制で診療を支えています。

訪問系のサービスも充実していると伺いました。



吉田　はい。在宅医療にも力を入れており、病棟に配属されている看護師の中から、訪問係として3名が在籍しています。「今月はあなたが訪問看護」といった形で、1ヶ月ごとのローテーションを組んで訪問看護に対応しています。

工藤　当院は看護師さんをはじめ、どんな疾患の患者さんにも対応できる頼もしいスタッフが揃っています。みんなで協力しながら、患者さんが望む生活に戻れるよう注力しているんです。

大間病院から少し離れた地域への診療も行っているのですか？



牛滝診療所

工藤　はい、大間病院の関連施設として「福浦診療所」と「牛滝診療所」での診療にも携わっています。 福浦診療所には週に1回、ここから車で40～45分ほどかけて医師1名と看護師1名で向かいます。また、牛滝診療所は車で1時間半ほどと結構遠いのですが、月に1回、同じく医師1名と看護師1名で出向いています。

月に1回の診療所には、どのくらいの患者さんが来られるのでしょうか？

工藤　牛滝診療所に来られるのは2名ほどですね。距離的に、大間病院に来るのも、むつ総合病院に行くのも時間が変わらない方が多いのだと思います。それでも、私たちが定期的に出向くことで、遠方へ通うのが難しい方々の安心に繋がればと考え、診療を続けています。

大間町・風間浦村・佐井村の訪問診療と訪問看護｜自宅での療養と看取りを支える

大間町周辺での訪問診療や訪問看護の体制、対象エリアについて教えてください。

工藤　巡回診療は、毎週月曜日の午後と火曜日の午前午後に実施しています。対象エリアは病院から16キロ圏内としていますが、実際には大間町だけでなく、風間浦村の下風呂地区から佐井村の矢越地域まで幅広く対応しています。遠いところだと車で20～25分かかりますし、過去には車で45～50分ほどかかる福浦地区での在宅看取りにも対応しました…

続きはQRコードからアクセスしてください　→ → →

おうちde医療

在宅医療com株式会社
〒107-0062　東京都港区南青山3-1-36青山丸竹ビル6F
service@zaita9iryou.com